

## 観光社会資本の事例

テーマ	岩瀬運河沿いの新しいマリンスポーツの拠点
<p>【施設の状況写真】</p>  <p>綺麗に整備された岩瀬のプレジャーボートスポット。</p>	
<p>【施設の利用写真】</p>  <p>朝市の様子。期間限定でカナル名物『季節の鍋』が用意される。</p>	
<p>【観光資源としての利用状況】</p> <p>館内の1階では物産品が展示・直売されており、飲食店も、和食、寿し、洋食とそろっている。2階は、富山ガラス工房の職人たちが作った作品を展示するスペースとして、また市民が講習会等に活用するためのスペースとして利用している。</p> <p>毎月第2日曜日には朝市が開催され、多くの市民でにぎわっている。</p> <p>また、マリーナとは違い手軽に利用できるプレジャーボートスポットも整備され、マリンレジャーの基地として大いに活用されている。</p>	

テーマ	岩瀬運河沿いの新しいマリンスポーツの拠点
<b>【社会資本の基礎データ】</b> ○名称 岩瀬PBS(プレジャーボートスポット) ○所在地 富山県富山市岩瀬天神町48番 ○事業名 港湾改修事業、港湾環境整備事業、起債事業 ○事業主体 富山県 ○事業期間 S63年度～H8年度	
<b>【社会資本の役割・効果】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ カナル会館を拠点として、岩瀬地区における新たな人々の交流の場。憩いの場となっている。</li> <li>・ 岩瀬プレジャーボートスポットは、マリンスポーツの拠点施設(海洋性レクリエーション基地)として活用が図られている。</li> <li>・ 利用頻度の少なかった運河を再生して港ににぎわいを取り戻すことができた。</li> </ul>	
<b>【位置図】</b>	
<b>【関連ホームページ】</b> 財団法人カナル会館 <a href="http://www.city.toyama.toyama.jp/canal/">http://www.city.toyama.toyama.jp/canal/</a>	